

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム日和庵 すわの

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 6 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域の付き合い	ホームが企画した行事に地域の方の参加はある。地域で開催される行事に、利用者と職員が積極的に参加、協力出来る努力をしていく。	車椅子の利用者が増加し、地域行事参加が困難な場合もあるが、地域住民も高齢化していることを考慮し、若手の職員による力仕事や奉仕活動に積極的に参加して、信頼関係を構築し、交流を深めていくことを実践していく。	12ヶ月
2	10	人権教育、啓発活動	日常的に、利用者の尊厳やプライバシーに関することを職員に話し、理解して利用者の支援をしている。今後は外部、内部の人権に関する研修会に職員が交代で参加し、全員が共有し、実践していくことを検討している。	行政主催の人権研修、啓発活動に職員が参加し、ホームで報告会を兼ねた勉強会を実施する。また、運営推進会議等、会議の中で講師を招聘し、人権研修会を実施していく。	6ヶ月
3	21	日常的な外出支援	利用者が、季節を五感で感じるのは、四季の移り変わりを外に出て、体感することが一番だと考え、外出の支援を計画していく。	一日の流れの中で散歩や買い物等、外出の機会を計画し、担当職員を決めて、短い時間でも天気の良い日は、利用者を交代で散歩等に連れていくようにしていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。